裾野ライオンズクラブ

会報 PR版

発行日／2021年1月11日(月)
発行所／裾野ライオンズクラブ MC:社会奉仕委員会　事務局／裾野市佐野921-3　TEL.993-0007

スローガン

Liberty……自由を守り
Intelligence……知性を重んじ
Our……われわれの
Nation's……国の
Safety……安全をはかる

We Serve 自然にのっとり ー我々は奉仕するー

裾野ライオンズクラブ
会長　**渡邉 吉巳**

新年あけましておめでとうございます。健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

裾野ライオンズクラブも、諸先輩の尽力とそれを引きついできたメンバーの努力により、創立56年目をスタートすることができました。日頃の当クラブの活動へのご支援ご協力に改めて深く感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が拡大する中でありますが、様々な工夫を凝らしライオンズクラブ奉仕の精神のもと、事業を実施しております。

長年継続している献眼活動は、皆様の尊いご奉仕により、活動以来533霊となり、ご提供いただいた角膜移植により目の見えない千人余の方に、希望の光を届ける事ができております。また、当クラブが設置し、清掃・整備に努めている「せせらぎ公園」や、パノラマロードの「芝生のひろば・紫陽花」も多くの方にご利用いただいており喜びもひとしおです。

コロナ禍に影を落としがちな災害支援や、生活困窮者への食品支援もフードバンクふじのくにを通じて行うなど広域的な支援も継続しており、皆様に必要とされる奉仕活動にさらに努めて参りたいと思っております。

様々なイベントが中止される中、昨年の裾野吹奏楽フェスティバルは、3密を避け、各演奏後に当クラブメンバーがアルコール消毒を徹底するなど慎重に対策する中、無事実施することが出来ました。発表の機会を失っていた子どもたちに、良い機会を提供することができたと安堵しております。短期間で発表に至るまでに仕上げるべく指導くださった先生方の賜物と深く感謝申し上げますとともに、今後も青少年の健全育成に寄与できるよう継続に努めて参ります。

コロナ禍、厳しい経済情勢下ではありますが、トヨタ自動車(株)の実証都市計画という明るい話題もあります。当クラブも「奉仕」をもって、地域に必要とされる団体として、まちを下支えしていきたいと考えております。

皆様のご健勝とこの一年のご多幸を祈念し、新年の挨拶と致します。

新年ご挨拶

裾野市長　**髙村 謙二**

明けましておめでとうございます。輝かしい希望に満ちた新春を健やかにお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

今年の干支「丑年」は、先を急がず一歩一歩着実に物事を進めることが大切な年と言われています。新型コロナウイルス感染症によって社会経済活動が受けた傷はいまだ癒えることなく、まだまだ耐え忍ぶ期間が続くかと思います。しかしながら、地道な感染防止対策と新しい生活様式の実践を続けることこそが、再生への確実な道筋であると確信しております。

さて、裾野市は年明けの1月1日に50歳の誕生日を迎えました。今年は、様々な事業に市制50周年の冠をつけて、市民の皆様とともにこの記念すべき節目を一緒にお祝いしたいと考えています。これまでの裾野市の歩みを振り返り、先人たちが築き上げてきた功績による今日の発展に感謝するとともに、未来に向けてさらなる飛躍を期する年としたいと思います。

また裾野市では、昨年末に新たなまちづくりの指針「第5次裾野市総合計画」を策定しました。この新しい総合計画では、富士山の裾野に広がる豊かな自然のもと、地域に誇りを持つ市民や地域経済をけん引する企業等とともに、未来志向で協働・連携してまちづくりを進めることによって、裾野市らしい「田園」と「未来都市」が令しく調和する「みんなが誇る豊かな田園未来都市すその」の実現を目指します。貴クラブにおかれましては、1965年の創立以来、半世紀以上に渡って「We Serve」の理念もと、地域社会、福祉、青少年の健全育成等に奉仕活動を行っていただいております。この活動は、まさにこの総合計画に掲げるまちづくりの方針の1つ「協働・連携するまちづくり」の原点です。皆様には、まちづくりのパートナーとして末永くお力添えをいただければ幸いに存じます。

結びに、皆様のご健勝ご多幸と新たな時代に向けて大きな飛躍の年になりますことを心から祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

新会員紹介（入会順）

（2020・6・2）
井出 茂明
清水銀行　裾野支店

裾野支店に着任し、前任同様入会させて頂きました。クラブ会員の皆様の奉仕の精神に感激しつつ、一緒に活動させて頂いております。奉仕の精神を胸に地域貢献の一助となるべく存在意義の発揮に努めて参ります。

（2020・7・21）
西島 奉行
西島冷蔵㈱

8月より入会させて戴きました。昨年はコロナ禍により人との触れ合いが難しい世の中になりましたが、ライオンズの「奉仕の精神」を忘れずに、様々な場面で手を差し伸べていきたいと思います。よろしくお願い申し上げます。

（2020・10・20）
丹羽 純一郎
第一生命保険㈱　新裾野営業オフィス

2020年4月に裾野市に着任をし、10月に入会をさせていただきました。例会等、まだ数回しか参加をしておりませんが、諸先輩の方々をお手本とし、地域の奉仕活動に尽力していくよう努めて参ります。

（2020・10・20）
渡邊 俊彦
三島信用金庫　裾野支店

10月より赴任致しまして、前任と引き継ぎ裾野ライオンズクラブに入会させていただきました。ライオンズクラブの精神に則り、地域貢献できるよう皆様と一緒に活動させていただきます。よろしくお願い致します。

ライオンズで「ウォー！」と叫ぶのは、なんで？

「ライオンズ・ローア」といい「ライオンズのおたけび」です。本来、退屈、疲労または眠気を一掃するため、議事を中断し、全員起立して両手を前方水平に突き出しつつ、勢いっぱい「ウォーッ」とやったところにあるようです。会議の終了を示す場合または気勢をあげる形式としてのローアは、時代とともに推移したものと考えられます。

様々な表彰や記念をいただいたときにも「やったぞー」「頑張ったぞー」と喜びを雄叫びで表現しています。

皆さんも今年の目標に向かって、ウォー！とやってみてはいかがですか？

調べてみると、ライオンズローアという名の打楽器もあるようです。ライオンのうなり声のような音を出すそうです。一度聞いて見たいですね！